

ポリシーラー1100W

セグメント継手防水シール材

ポリシーラー1100Wは、研究と実績をいかして開発された加硫ゴム系水膨張シール材で、東京地下鉄(株) 殿の検査基準を満たしています。

特長

- (1) 塩・アルカリ水に対しても、水と同様の膨張性を有しています。
- (2) 膨張後も強度の低下が少なく、長期的に安定した物性を有します。
- (3) 質量変化率が小さく、耐久性に優れています。

製品規格

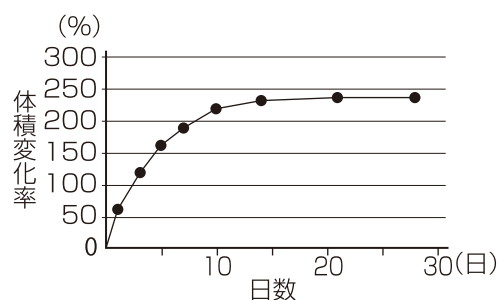


基本物性

試験項目	物性値	試験方法
硬さ	A45±5	JIS K6253
引張強さ (MPa)	4.0以上	JIS K6251
伸び (%)	500以上	JIS K6251
体積変化率 (%)	200以上	JIS K6258

膨張率特性

日数	体積変化率 (%)
1日	60
3日	119
5日	159
7日	189
10日	217
14日	229
21日	234
28日	234



圧縮膨張復元率

■試験片 : ポリシーラー1100W

■寸法 : ①幅20mm×厚さ5mm
(反ジャッキ側シール材)
②幅20mm×厚さ2.5mm
(ジャッキ側シール材)

■試験方法 : 帝都高速度交通営団制定、セグメント用防水材検査基準に準じます。

■結果

①断面積

	単位	測定値
精製水	cm ²	4.2
セメント水1%	cm ²	4.0

②厚さ方向
増加率

	単位	測定値
精製水	%	38.4
セメント水1%	%	34.1

質量変化率試験

試験片、試験方法は、圧縮膨張復元率試験に準じます。

■結果

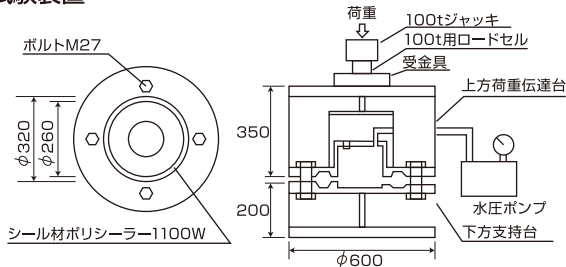
	単位	測定値
精製水	%	2.1
セメント水1%	%	1.8

試験方法

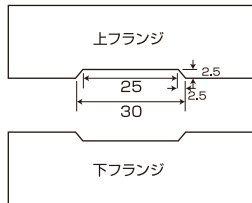
- ①試験機の上下フランジ面を清掃後脱脂洗浄する。
- ②上下シール溝に、接着剤スリーセメント#1100を塗布し、指触乾燥後ただちにシール材を貼付ける。
- ③上フランジを組付け、ボルトをトルクレンチにて294N・mで締め付ける。
- ④試験機に水を注入し、水圧0.1~0.6MPaまで0.1MPa間隔で加圧し、各水圧における漏水の有無をみます。各水圧の加圧保持時間は3分間とする。
- ⑤次にシールドマシンジャッキ圧に等しい圧力(7MPa)を5回載荷し、開放します。ボルトの増締めを行い、④と同様に各水圧の耐水性を測定する。
- ⑥次にフランジ間が目開きになるように、上下フランジ間にスペーサーを挿入する。スペーサーの厚みは1.0mm間隔で増やし、④と同様に各水圧の耐水性を測定する。
- ⑦漏水が発生した時点で加圧をやめ、その状態を24時間維持する。24時間後加圧を0.1MPa間隔で行い、復帰試験を行なう。

止水性

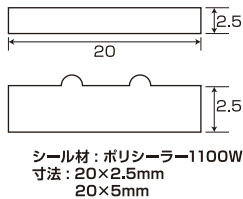
■試験装置



■シール溝の寸法



■シール材



■結果

水圧 (MPa)	0.1	0.2	0.3	0.4	0.5	0.6
④の場合	漏水なし	漏水なし	漏水なし	漏水なし	漏水なし	漏水なし
⑤の場合	漏水なし	漏水なし	漏水なし	漏水なし	漏水なし	漏水なし
⑥の場合 (目開き1.0mm)	漏水なし	漏水なし	漏水なし	漏水なし	漏水なし	漏水なし
⑥の場合 (目開き2.0mm)	漏水なし	漏水なし	漏水なし	漏水なし	漏水発生	
⑦の場合 (24時間後)				漏水なし	漏水なし	漏水なし

工業用

家庭用には使用しないでください。

本商品は一般工業用途向けに開発されたものです。商品のご使用に際しては、以下の点をご承諾ください。

- 本書に記載している技術データは、当社規定の試験方法による実測値の一例であり、保証値ではありません。また、本書で紹介している用途は、いかなる知的財産権にも抵触しないことを保証するものではありません。
- ご使用に際しては、当該用途に使用することの妥当性・安全性について必ず事前確認いただき、それに伴う全ての責任と危険をご負担ください。なお、体内への埋込・注入又は残留する恐れのある医療用インプラント用途には絶対に使用しないでください。

- 商品の誤った取扱いによる傷害及び損害については、当社では責任を負いかねます。ご使用になる商品の性質・使用方法が不明な場合は、絶対に使用しないでください。
- 商品の安全情報詳細については、製品安全データシート (MSDS) をご確認ください。MSDSの入手方法につきましては、当社営業所にお問い合わせください。
- 本書の記載内容は、当社独自の判断で変更する場合があります。

発売元

一滴のこころで未来をつくる

スリーポンドユニコム株式会社

□ 事業所

仙台支店 〒984-0011 宮城県仙台市若林区六丁の目西町8-8 TEL 022-287-2977 FAX 022-287-2987
 酒田支店 〒998-0043 山形県酒田市内町1-2-52 酒田共栄火災ビル5F TEL 0234-43-8731 FAX 0234-43-8732
 千葉支店 〒260-0028 千葉県千葉市中央区新町17-16新町芳野ビル6F TEL 043-246-3061 FAX 043-246-3063
 東京支店 〒163-0808 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル8F TEL 03-5323-8612 FAX 03-5323-8611
 名古屋支店 〒468-0052 愛知県名古屋市中区白区井口1-501 TEL 052-806-3377 FAX 052-806-3337
 大阪支店 〒577-0027 大阪府東大阪市新家中町8-8 TEL 06-6618-6680 FAX 06-6618-6730
 福岡支店 〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南4-11-33 TEL 092-412-3456 FAX 092-412-3444

□ 本社 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル8F

〒163-0808 TEL03-5323-8610 FAX03-5323-8611

お求め、お問い合わせは

※本カタログに記載された内容は予告なく変更する場合があります。